



# 学業について ～ 授業の流れ～



## 1 履修登録 春学期 3月下旬～4月上旬 秋学期 9月中旬～下旬

履修登録とは、学生自身が受講したい(受講すべき)科目を登録する手続きのことです。大学では学生自らが履修したい科目を選択し、時間割を作成します。その際には、卒業に必要な科目・単位数を考慮しながら登録する必要があります。

### ★登録方法

履修登録はALBO (Webシステム) を利用し、学内または学外のパソコンから行います。

## 2 授業 春学期 4月上旬～7月下旬 秋学期 9月下旬～1月下旬

### ★授業実施日

授業は学年暦に基づいて行われており、祝日も授業実施日となっている場合があります。時間割によっては、終日授業のない日や、午前中は授業のない日等が生じる場合もあります。

### ★必要出席日数

全授業回数の3分の2以上の出席がなければ、定期試験の受験資格を得ることができません。

## 3 試験 春学期 7月下旬～8月上旬 秋学期 1月下旬

### ★試験の出題形式

学力の検査のために筆記試験を課すことが多いですが、科目によっては筆記試験に代えてレポートの提出を求めることもあります。

### ★試験の種類

#### 定期試験

各学期末に行う通常の試験です。

#### 追試験

定期試験を大学が定めた「**正当な理由\***」で欠席した学生を対象に行う試験です。追試験を受験するには、欠席した翌日から数えて7日以内に教務課へ追試験受験を申請し、許可を得る必要があります。申請には正当な理由を証明する書類の提出が必要です。

※ 正当な理由の例 ● 公共交通機関の不通、遅延 ● 病気、負傷 ● 親族の死亡、葬儀 ● 就職活動における試験 等

## 4 成績発表 春学期 8月下旬 秋学期 2月中旬

成績は、各学期末にALBO (Webシステム) を通じて学生本人に開示されます。保証人の方には、教育後援会より5月と10月に「成績表・履修時間割表」を送付します。成績情報はプライバシーに関わる事柄ですので、電話等での照会には応じられません。

### ★単位制

授業科目を履修して試験に合格することによって、授業科目ごとに定められている単位を修得する制度のことです。多くの場合、1つの科目につき1～2単位が修得できます。

### ★成績評価基準

区分	標語	得点	グレードポイント (GP)	評価内容
合格	S	100～90点	4.0	学習目標をほぼ完全に達成している
	A	89～80点	3.0	学習目標を相応に達成している
	B	79～70点	2.0	学習目標を相応に達成しているが、不十分な点がある
	C	69～60点	1.0	学習目標の最低限は満たしている
不合格	N	認定	—	本学以外で修得、又は資格を取得したもので本学が単位認定したもの
	X	60点未満	0.0	学習目標の最低限を満たしていない
	F	不受験	0.0	成績評価要件を満たしていない (試験不受験、課題未提出、出席不足等)

### ★GPA (グレードポイントアベレージ)

GPAとは、成績評価を数値化したものです。成績評価をグレードポイントに置き換え、単位数をかけたものの総和を履修登録単位数で割って求めます。

$$\text{GPA} = \frac{4.0 \times S \text{の修得単位数} + 3.0 \times A \text{の修得単位数} + 2.0 \times B \text{の修得単位数} + 1.0 \times C \text{の修得単位数}}{\text{総履修登録単位数 (D (X) や F の単位数も含む)}}$$

※ 全学共通科目・学部固有科目がGPA算出の対象となります。N (認定科目) 及び自由科目は計算式に含みません。  
※ GPAの値は、小数点第4位を切り捨て、小数点第3位までの数値で表示します。

## 5 卒業 4年生 3月

各学部・学科が定める卒業に必要な科目・単位を修得して、卒業要件を満たすことで卒業することができます。

### ★留年制度

卒業に必要な単位数が足りない場合、4年次留年となります。留年する学生の割合は例年全体の1割ほどです。留年の場合は3月中旬に文書で保証人の方へ通知します。なお、工学部のみ、各学年ごとに進級要件が設けられています。

### ★9月卒業

4年次留年をした学生で、春学期終了時において、下記卒業要件を満たした場合は、各学部教授会による卒業判定後、春学期卒業 (9月) となります。

### 9月卒業要件

- 通算4年 (8セメスター) 以上の在学 (在学期間に休学は含みません)
- 4年次に2セメスター以上の在学
- 各学部・学科が定める卒業要件 (卒業所要単位、その他要件等) の充足